

福井県

フィールドスタディ型政策協働プログラム

オリエンテーション

2017年4月20日(27日)

あらかじめ、
幸せだったらいいな。

幸せ度
いちばん
福井県

福井県「幸福日本一ふくい」

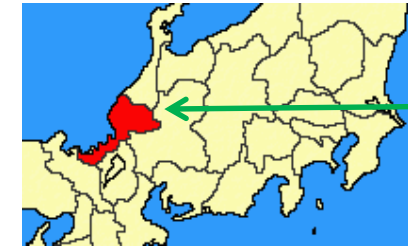


- 日本でいちばん幸福な福井です。 ※各ランキングで1位を獲得

都道府県幸福度ランキング(2016) 第1位【日本総合研究所】

子どもの幸福度(2015) 第1位【慶應大学】

日本でいちばん幸せな県民(2011) 第1位【法政大学】



ココ
です

- 社長輩出数日本一の福井です。 ※1,436人(人口10万人当たり 全国平均746人)

眼鏡、眼鏡枠の出荷額 日本一

絹織物等の出荷額 日本一

手漉き和紙の出荷額 日本一



- 恐竜王国福井です。 ※国内で発掘される恐竜化石の約8割が福井県内で発見・出土

福井県恐竜博物館 年間90万人超の来館者

東尋坊 サスペンスドラマで有名

永平寺 曹洞宗(ZEN)の大本山



福井県が取り組む「交流新時代」

「東西南北に開かれた福井」に変革

- ① 新幹線の敦賀開業・小浜京都ルートの決定等を契機とした、観光、産業、まちづくり、地域交通等の各プロジェクトを推進
- ② UIターン政策、広域観光、シニア世代の二地域居住など、福井への新たなヒトの流れを創出
- ③ 平成30年に本県開催の国体・障スポの成功を契機とした、スポーツによる地域力の向上（スポーツ機運の地域定着など）
- ④ ふくいブランドの魅力発信（幸福日本一など）



福井県での政策協働プログラムの内容

①経営参画型インターンシップ

企業の経営課題に対し、新規事業や経営改善に繋がるプロジェクトの企画・立案を行う。

POINT

★単なる就業体験では得られない経験

受入企業での プロジェクトの例

- 大規模ショッピングモールでの空きテナント活用プランの企画
- 金属加工メーカーでの商品WEB販売事業の立上げ



※受入企業を現在選定中ですので、
上記はあくまでも想定例です。

②地域おこし活動の企画・実践

地域おこし協力隊と協力し、地域の活性化に寄与するプロジェクトの企画・立案を行う。

POINT

- ★地域課題に応じた活性化策の企画提案
- ★地域で活躍する人たちとの交流

地域おこし活動の例

- 地域ブランドの発信
- 地場製品の開発販売
- 観光誘客策の企画実践



※受入市町を現在選定中ですので、
上記はあくまでも想定例です。

現地活動終了後

③地域貢献スキームの検討

「東京に住みながらも福井とつながり継続的に地域課題を解決するための方法」について検討・提案

①②企業・地域への継続協力

- 受入先の企業や地域への継続した提案や情報提供
- 企画案の実践への参加協力（休暇等を利用）

6~7月
事前調査・学習
(in東大)

8/20
~
9/20
(予定)

平日
休日

①インターンシップ
②地域おこし活動

9/20頃
成果
報告会
(in福井)

10月~
③地域貢献スキーム検討
①②企業・地域への継続協力

2月
最終成果
報告会
(in東大)

※滞在中に県内中学生との交流も予定しています

継続的に
地域貢献

東京大学の学生の皆さまへ

企業で

福井県には元気な企業がたくさんあります。そういった企業では、新たなプロジェクトを始めるため、若い人材やアイデアを常に求めています。



地域で

福井県では約50名の地域おこし協力隊が活躍中です。

地域を元気にするため、更に多くの斬新な発想・熱意・行動力が必要です。

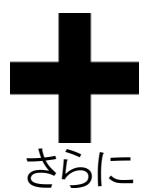


東大生の
皆さまには

社長の右腕

**地域活性化
プランナー**

としての活躍を
期待しています！



さらに

大学に戻られてからも可能な限り、福井県と繋がっていただきたいと考えています。
1か月の経験をもとに、東京大学と(東京に住みながら)福井県などの地方がつながり、
継続的に地域貢献を行うための方法(=学生版「地域おこし協力隊」スキーム)をご提案ください！

皆さまの豊かな発想力や企画力をぜひ福井県で発揮してください！